各位

会社名株式会社ケイフ代表取締役社長CEO秋田英好(コード番号:3760、東証スタンダード)問合せ先代表取締役CFO伊藤裕章(TEL.03-6820-8176)

第30回定時株主総会 株主の皆様が関心をお持ちと思われる事項について

2024年8月30日(金)に開催する第30回定時株主総会における株主の皆様が関心をお持ちと思われる事項につきまして掲載いたします。

記

1. 配当方針について

当社は、配当による利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化を図るために必要な内部留保を確保しながら、安定的かつ継続的な利益配分を実行することを基本方針として、業績や財務状況等を総合的に勘案して決定することとしております。

内部留保資金につきましては、今後の新規プロダクトの開発や新規事業への投資など将来の企業価値を高める ための投資に活用する方針であります。

2. 当社の株価水準について

株価については、市場における様々な要因によって形成されるものであるため、当社が直接、関与できるものではないと考えております。

ゲーム事業を中心に、当社のサービスやプロダクトで新しい価値を創造し、その結果として業績の向上や企業 価値の増大を目指したいと考えております。

3. 株主優待制度について

現状、期末時点において 1,000 株以上を保有頂いている株主の皆様に 1,000 円分の QUO カードを贈呈しておりますが、より多くの株主様に長期的に安定して当社株式を保有いただくことを目的に改善や工夫を行って参りたいと考えております。

4. 業績予想の開示について

当社グループの主要事業であるゲーム事業においては、短期的に経営環境が大きく変化することから信頼性の 高い業績予想や合理的な業績見通しを開示することが困難であると考えております。

5. IR活動の方針について

関係法令及び証券取引所が定める規則に従い、正確、適時かつ公平に情報の開示を行います。当社は適時開示規則に該当しない情報についても、投資家の皆様の判断を助けると思われる情報についても積極的にかつタイムリーにホームページ等を通して公平に開示していく方針です。

また、決算の内容を分かりやすく伝達するため、四半期毎に決算補足資料を公表するとともに決算説明動画を公開し、投資判断に有用と思われる情報について、積極的に発信して参りたいと考えております。

6. ゲーム事業のタイトル別売上高や KPI について

当社では個別タイトルごとの具体的な情報は非開示としており、売上高や KPI 等の情報開示については、差し控えさせていただきます。

7. ゲーム事業のパイプラインについて

株式会社テレビ朝日様との共同プロジェクトである「メテオアリーナ」が9月18日にリリースを予定しております。また、当社取締役の岡本吉起を中心に過去のヒットタイトルを手掛けたクリエイターが集結し、開発を進めている「カミツクプロジェクト(仮)」がございます。その他の開発中プロダクトの詳細につきましては公表できる時期が参りましたらお知らせいたします。

8. M&A の方針について

M&A については、事業ポートフォリオの改善や事業規模の拡大の手段として有効であると考えており、積極的に検討をして参ります。

9. でらゲーとケイブの共同プロジェクトの予定について

現状、具体的に進捗しているプロジェクトはございませんが、それぞれの企業が有する強みを融合することで 大きなシナジー効果を発揮することが可能であると考えられるため、有力な選択肢の一つであると考えておりま す。

10. 「メテオアリーナ」や「カミツクプロジェクト(仮)」の自信について

「メテオアリーナ」は、直感的でシンプルな操作方法となっており誰でも簡単にプレイができるため、万人向けとして、最初から楽しんで頂けるゲームとなっております。

また、「カミツクプロジェクト(仮)」は、「神ゲーつくろうプロジェクト」を略したものですが、過去のヒットタイトルを手掛けたクリエイターが岡本吉起のもとに再集結し、開発を進めております。リリース日は発表しておりませんが、ご期待頂ければと思います。

11. でらゲー社が保有するケイブ株式の取扱いについて

でらゲー社が保有する株式数は、発行済株式数の約1割となっているため、既存株主や経営環境に与える影響は少なくありません。そのため相当な時期に処分を行うべく、方法につきましては慎重に検討を続けております。